

岡山市域の温室効果ガス排出量について

岡山市域における2022年度の温室効果ガス排出量の推計結果がまとまりましたので公表します。

(単位:千t-CO₂)

	2013年度 (基準年度)	2021年度 (確定値)	増減率 (基準年度比)	2022年度 (暫定値)	増減率 (基準年度比)	増減率 (前年度比)
産業部門	2,177	2,172	△ 0.2	2,219	1.9	2.2
民生家庭部門	953	630	△ 33.9	601	△ 36.9	△ 4.7
民生業務部門	1,607	743	△ 53.7	762	△ 52.6	2.5
運輸部門	1,352	1,104	△ 18.3	1,133	△ 16.2	2.6
廃棄物部門	126	131	4.2	143	13.5	8.9
小計	6,215	4,781	△ 23.1	4,858	△ 21.8	1.6
メタン	68	91	33.7	89	30.5	△ 2.4
一酸化二窒素	55	48	△ 12.2	47	△ 13.8	△ 1.8
代替フロン等4ガス	138	321	132.4	318	130.3	△ 0.9
小計	261	460	76.2	454	73.9	△ 1.3
合計	6,476	5,241	△ 19.1	5,312	△ 18.0	1.4

※ 端数処理の関係上、合計や小計の値が、各項目の合計値と一致しない場合があります。

2022年度の温室効果ガス排出量は5,312千t-CO₂であり、基準年度と比べ18.0%の減少、前年度と比べると1.4%の増加となりました。

前年度から排出量が増加した要因としては、コロナ禍からの社会・経済活動の回復によるエネルギー消費量の増加等が挙げられますが、基準年度と比べた排出量は、省エネルギー化の進展や再生可能エネルギーの導入拡大等により、減少傾向を維持しています。

※ 2022年度の排出量は、推計に利用する「都道府県別エネルギー消費統計」が暫定値であるため、今後、確定値等が公表された場合に修正を行います。

※ 2021年度の排出量も、前回公表した暫定値を一部修正し、確定値として公表します。